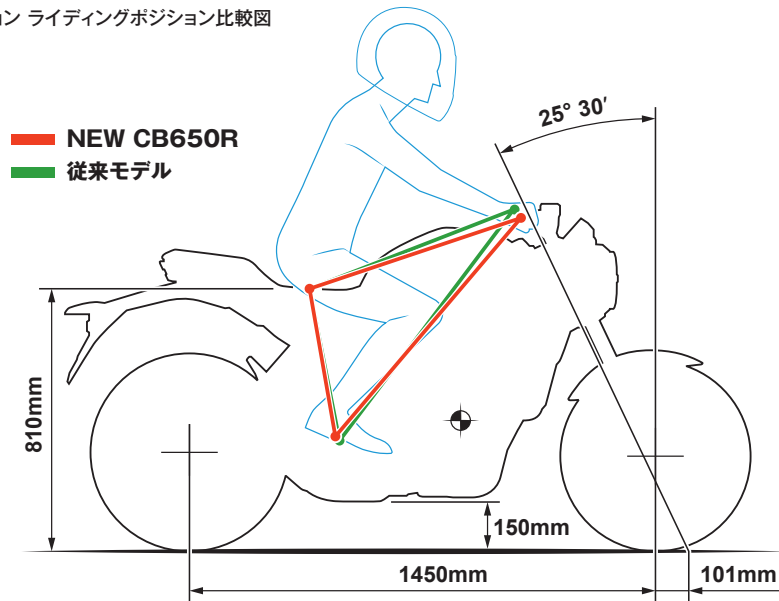


●CB650R ライディングポジション

市街地など混雑したシチュエーションでの前方見通しやすさや取り回しやすさを確保した上、向上した動力性能ともバランスをとったライディングポジションとしました。従来のCB650Fに対し、ステップ位置を上げるとともに後方に移し、ステップへの荷重をかけやすいライディングポジションとすることで、軽量化とマス集中化を図った車体をより軽快に操りやすくしています。

■CB650R デイメンション ライディングポジション比較図



●CBR650R ライディングポジション

従来モデルから変更したCB650Rと同じステップ位置に加え、セパレートハンドルをトップブリッジ下側に締結し、従来よりもさらにハンドル位置を下げました。ワインディングなどでの頻繁な加減速やコーナリングなどをより楽しめるライディングポジションとすることで、一層ライディングそのものに集中したいシーンでの、ライダーと車体との一体感を高めています。

■CBR650R デイメンション ライディングポジション比較図

